

# ひばり新聞 特別号 「抱えない介護」特集 & 体験取材!

福岡県も「抱えない介護」という事を推奨する  
そうで、そのモデルになる事業所を検討中だそうです。  
今回のひばり新聞は特別号として「抱えない介護」を特集しつつ  
制作者の私北口が体験取材を行いその感想などもお届けしようかと思  
います。



職員の研修の様様

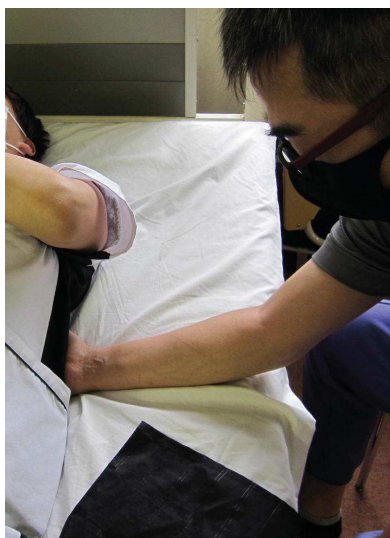


**グローブでの圧抜き体験**  
職員さんに言われてベッドに横たわって全くカラダを動かさないで、グローブによる圧抜きを体験しました。  
圧抜きって行為は意外と大事ですね。でもやる方も勿論大変だし、やられる方も気持ちいいポイントを外すと結構辛いなあという印象です。なので職員さん皆さんきっちり研修とかで学んでるんですね。

(北口の感想)

## グローブを使ってみました

実際に介護ケアグッズの1つである「グローブ」を体験してみました。  
職員さんはすんなりやっていますが初体験の僕にはグローブをつけてる状態で身体の下に手を通すのがなかなかできなかったです。  
力技でやるとされてる人が痛い難しい^^;  
コツを教えてもらってやっとできるようになりました。



## 抱えない介護の目的とは？

職員の誰もが安心して安全に働ける職場づくりとともに、対象者も安全で安心してケアを受けられる職場を作る事が目的です。症状が重症者に限定されたものではなく、福祉用具を使用するケア限定のものでもありませんこの取組は持ち上げ・抱え上げ引きずりなどのケアを廃止することと、不良姿勢で行われる作業など職員の体に負担のかかる作業全てにおいて見直しを図るためのものです。

(資料パンフレットから引用)

## 制作者挨拶

今回は、介護アイテムグローブをお届けしましたいかがでしたでしょうか？このアイテムはなかなかのモノですね〜。感心しっぱなしの取材でした。  
次回は「リフト」を特集します！

